

取組名称	愛されたデザインは姿を変えても生き続ける ～アップサイクルで地域をまわせ！！～			団体設立後の経過年数	2年 (個人)
応募取組主体名称	志澤 舞 (湘南学園高校2年)	活動地域	神奈川県	応募取組の活動年数	2年
取組主体の種類	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとつくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨	「地域菓子のパッケージデザインで遊び尽くす！！」地域と深く関わり愛されてきたデザインを捨てずにアップサイクルと組み合わせたイベントを開催。「製品ではなく体験を渡す」ことで自然に環境活動へ向かう仕掛け。地域の人の「誇り」「地元愛」が感じられ、反響が大きくドキドキしている。現在、その活動価値を地域通貨と交換する仕組みを作り、地域経済に繋げています。
実績の要旨	「楽しい！」が広がり、教育現場・環境分野から地域活性の場、海外からの観光など多くの分野にご縁があり、イベントを何度も実施。「役目を終えて尚魅力ある包装」のプレゼンも反響があり、各活動はメディアに取り上げられました。小田原市助成事業で採択され動画をHPや駅前大型ビジョンで公開中。企業・教育団体・学校法人・行政等の協力もあり嬉しく活動しています。

取組評価の要旨	環境への貢献	「ゴミ(包装)」の付加価値であるデザインを「資源」「資産」と捉え、その魅力でアップサイクルを楽しむことで参加者にも能動的な行動を促した。
	社会・経済への貢献	反響の大きいアップサイクルイベントに企業協賛と行政の地域通貨を利用することで、体験した全員が価値を地域へ循環させられる仕組みにした。
	地域資源の活用	地域で愛されてきた馴染みの包装デザインは地元の誇りでもある。捨てずに大切に作り変えることが想像以上の喜びに繋がった。
	普及・汎用性	特に教育・福祉系の方が仕事に活かしてくれている。地域ごとにプランを提案できる鮮度と作品の人気もあり、SNSで全国に賛同者が広がっている。
	革新・ユニーク性	歴史や文化を表す等の地域独自のパッケージデザインに焦点を当て、「なんとなく取っておく」から「使うもの」になる道筋を明確に伝えている。
	継続性	大きな反響と共に、様々な世代の賛同者や協力者が飛躍的に増えるのを実感している。様々な分野でスピード感のある広がりを感じている。

展望の要旨	参加者の活動を地域に循環する仕組みとして、地域通貨「おだちん」を利用したモデルを11月3日に実施予定。また、来夏は海外観光客も視野にいれている。とにかく私自身が常に全力で面白がっていたい！九州、関西、東北地域にも賛同してくれる仲間がいるので、各地で展開していく予定。
-------	---